

令和元年7月に仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に向けたワークショップを実施しました！

東京労働局では、時間外労働の上限規制や年休の付与義務など、中小企業において来年4月に施行が迫った働き方改革関連法への各事業所の対応についての支援として、ワークショップを開催しました。

「ワークショップに興味はあるけど、何するか分からないし、参加しにくいなあ・・・」と参加に悩む企業の皆様にご理解の参考にしていただきたく、ワークショップの内容についてご紹介いたします！

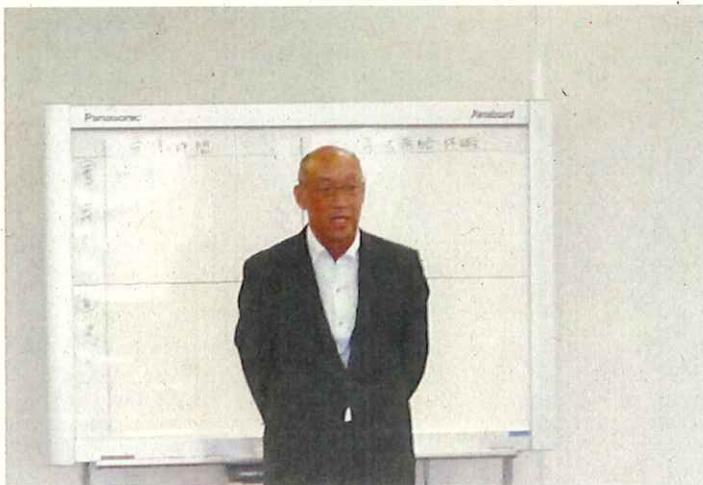
【ワークショップでは、何をやるの？】

①長時間労働抑制、②休日・休暇に絞って、参加企業の皆様から忌憚のない意見交換や、それぞれの会社からの発表、働き方・休み方改善コンサルタントより取組事例等についての補足説明を行います。

【ワークショップの流れを紹介します！】

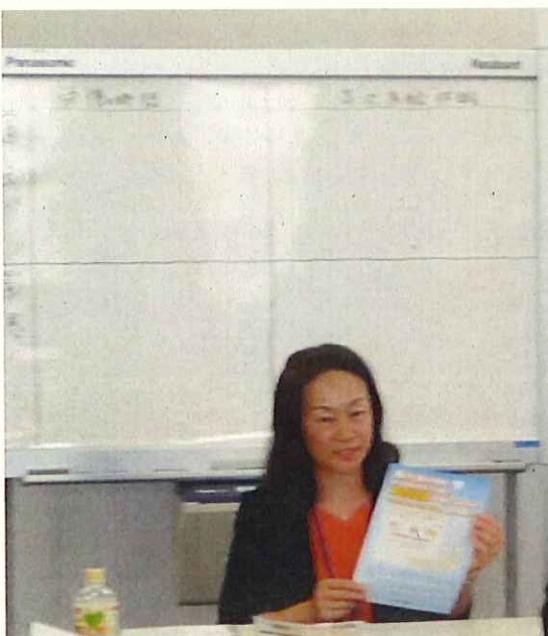
☆開催挨拶

東京労働局雇用環境・均等部指導課長より雇用環境・均等部関係の最新法改正情報等も含め、挨拶があります。



☆「働き方・休み方改善指標の活用について・ワークライフバランス推進について」働き方・休み方改善コンサルタントより説明

労働局には、経験豊富な社会保険労務士の資格を持つ「働き方・休み方改善コンサルタント」がいます。ワークショップに入る前に、働き方・休み方改善コンサルタントより、働き方・休み方改善指標を使った会社の現状把握の方法やワークライフバランス推進についての他社の取組み事例などについて簡単に説明します。



☆ワークショップ（グループ討議）実施

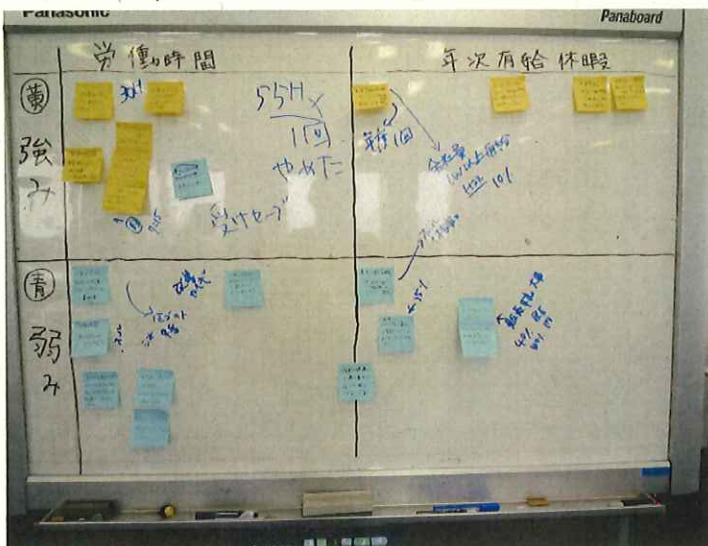
①自己紹介

- ・参加者で、自己紹介を行います。会社名や名前を伏せて当日のワークショップに参加したい場合は、ニックネーム等でも大丈夫です。
- ・参加者それぞれが、本音で語り合ってもらうため、ワークショップで得た個人情報等は外に漏らさないことを約束しあいます。

②ワーク～自分の会社を見つめなおそう！～

- ・会社の労働時間やお休みについて、「強み」「弱み」を改めて考えてもらいます。
- ・各会社で考えた「強み」「弱み」を、ホワイトボードに貼ってもらいます。
- ・「残業が多い会社だと思っていたけど、良いところもあった！」「どこの会社も弱みは同じだね。」「こんな弱みがあって困ってるんだけど、他社さんはどうして

る？」といった会話が飛び交いながら、ワークは進んでいきます。



③ワーク～みんなでトークしながら情報収集～

- ・ファシリテーター（進行役）の働き方・休み方改善コンサルタントが、それぞれの会社の「強み」「弱み」を見ながら、他社の事例などもあげつつ、アドバイスなどを行っていきます。
- ・併せて、働き方・休み方改善コンサルタントは、参加企業の聞き役にも回り、日ごろ労働時間短縮や年休取得促進などについて困っていることなどを聞き取り、トークの橋渡しをしていきます。
- ・このころになると、参加企業同士で打ち解け、「残業規制対策で、うちの会社はこんなことしているけど、うまくいかないんだよね」とか、「副業・兼業を認めるべきか悩み中」などといった、率直な意見も出てきて、トークも活発になっています。



☆閉会

始まる時には、長いな・・と思っていた時間でしたが、あっという間に閉会となりました。

参加された企業の方から、「自分の会社の強み・弱みを再認識でき、冷静にこれからやることを考えることができた。たまには、こういうワークショップに出て自分の会社を見直すべきだと思った」「他社の状況を知ることが出来て良かった」などといった感想がありました。

働き方改革関連法により、時間外労働の上限規制や年次有給休暇の取得義務化等が順次施行されているところです。節目に、このようなワークショップに参加して、自社の状況を見直したり、他社の状況などを聞いて情報交換してみませんか？

参加をお待ちしております！